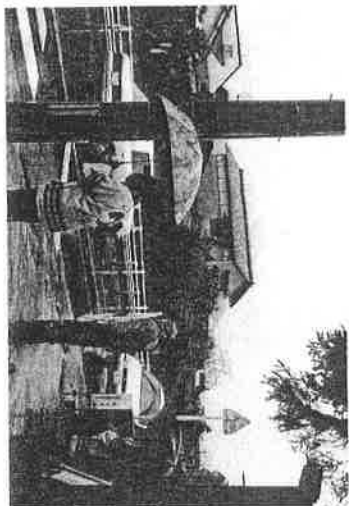
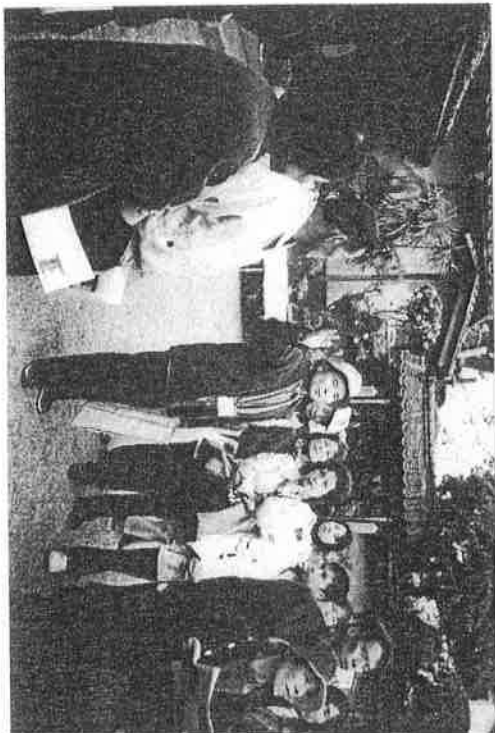


江藤家住宅文化財ボランティア

地域文化活動部門



概要

設立年月日 平成11年10月15日
代表役員数 佐藤彦司 (さとひこし)
住 員 数 50名
主な活動地 菊池郡大津町森251
大津町

江藤家住宅文化財ボランティアは、大津町陣内にある
 国指定重要文化財「江藤家住宅」（平成十七年指定）の
 般公開に際し、文化財研究者や地域住民等により組織さ
 れたグループで、説明、接待、案内のボランティア活動
 を行っています。

江藤家住宅は大津町に散在する江戸時代の「在御家人」
 （郷土）の住宅の中でも、最も大型かつ建築年代の古い
 ものの一つです。主屋は文政十三（一八三〇）年の建築で
 周囲には長屋門、馬屋、中の蔵、裏門などが残され豪農
 民家と武家屋敷として二つの面を併せ持っています。

説明ボランティアは、大津町の文化財研究メンバーや
 教職員、一般の有志で組織され、見学者に江藤家住宅を
 わかりやすく説明したり、歴史講座を開き、後進の育成
 をしたりしています。

接待ボランティアは、菊盆栽等の展示や、琴演奏、野
 点などで見学者をもてなしています。

案内ボランティアは、地元大津町下陣地区住民で組織
 され、見学者の誘導、案内をしています。またボランティ
 ア全員の昼食のお世話なども担当しています。

これらの活動により、江藤家住宅への関心を高め、文
 化財保存に大きく寄与しています。

これまでの活動歴

平成三年	江藤家住宅県指定重要文化財になる
平成四年	一般公開の設定(年三日)
平成十一年	説明・接待・案内のボランティアの組織 (メンバー約二十人)
平成十七年	江藤家住宅国指定重要文化財になる 歴史講座開催(年八回)
平成十八年	国指定記念一般公開の設定(年四日)

以後メンバーの増加